

令和6年度第1回三重県公衆衛生審議会 議事概要

健康推進課

- 1 開催日時 令和7年3月17日(月) 13時00分から14時30分まで
- 2 委員名簿 別紙のとおり
- 3 出席委員 神谷 元 会長 ほか14名
- 4 審議内容

(1) 「第3次三重の健康づくり基本計画」の評価指標の状況について

<事務局説明概要>

- ・ 資料1-1、1-2により、第3次三重の健康づくり基本計画の評価指標の状況について説明。

<委員からの主な意見>

- ・ 全体の死亡率の増加や心疾患など、循環器病の年齢調整死亡率の増加が見られているが、健康寿命に新型コロナウイルス感染症が与えた影響についてはどのように考えているか。
- ・ 循環器病、心疾患の死亡率のデータが増加しているが、疾患自体は増加しているように思われない。死亡診断を行う医師が増加しているのか。
- ・ 栄養と食生活の分野で朝食を食べる子どもの減少、肥満児の増加がみられる。朝食コンクールの取組があるが、朝食の多様性がある中、どのような朝食を食べることが望ましいのか。また、保護者も食べていないのか。

<事務局からの回答>

- ・ 国の専門委員会においては、新型コロナウイルス感染症は平均寿命に影響を与えていることから、健康寿命にも影響を与えていると考えられるとしている。それぞれの都道府県に与えた影響については研究段階とのことだが、三重県においても影響を与えている可能性は否定できない。
- ・ 実態と異なるのではないかという意見を、循環器病を専門としている先生からもお伺いしている。分析を進め、対策していきたい。
- ・ どのような朝食を摂っているかは子どもによって異なるが、栄養バランスの整った朝食を摂ってほしいと考えている。朝食メニューコンクールが、保護者と子どもが朝食について考える機会になればよいと考えている。

(2) 令和6年度の取組状況と令和7年度の取組計画について

<事務局説明概要>

- ・ 資料2-1から資料2-2により、健康づくりに関する令和6年度の取組状況と令和7年度の取組計画について説明。

<委員からの主な意見>

- ・ 路上喫煙対策で罰則付きの条例を策定している都道府県もあるが、県として罰則とまでいかななくても、条例等、同様の路上喫煙を防止する対策が必要ではないか。
- ・ 歯と口腔の健康については、歯周病と糖尿病のように、全身の健康につながるとされているところ。そのような観点の記載も令和7年度の取組計画に記載いただきたい。
- ・ 6時間以上の睡眠が大切。所属では睡眠時無呼吸症候群の把握もしているが、県は睡眠時無呼吸症候群も視野に入れた取組をしているか。
- ・ 健康サポート薬局について、日本薬剤師会と厚生労働省の会議においても、薬局と県の連携について述べられているところだが、今後の取組の方針は。
- ・ 若年層の自殺対策で学校にアドバイザーを派遣とあるが、その先は小児の精神の専門医につなぐことが大切である。

<事務局からの回答>

- ・ 施策として対策をどのように行うかが大事と考えている。改正健康増進法に基づいた取組を行っているところであり、指導・巡回といった方法について保健所と連携していく。
- ・ 歯と口腔の健康が全身の健康づくりにつながるということについては、しっかり認識したうえで対応する。
- ・ 睡眠時無呼吸症候群等も含め、どのように取組に反映させるか考えていく。
- ・ 健康サポート薬局が認定制度である健康増進支援薬局になるものと承知している。健康推進課・薬務課で連携してどのように取り組んでいけるか考えていきたい。
- ・ 若年層の自殺対策にかかる点については、専門の医療につなげることが重要と承知している。医療機関とともに対策を広げ、また、必要な場合は精神科医療につなげていきたい。

(3) 各部会報告

<委員からの主な意見>

- ・ 予防接種部会について県内の状況を伺いたい。HPVワクチンの接種はうまくいっているのか。

<事務局からの回答>

- ・ 全国と比較すると実績は悪くない。来年度についても市町と連携して周知を行ない、接種実績を伸ばしていきたい。